



中央ウェイ

11月号

主幹教諭 伊藤 雅彦

17年前の開校の頃

中央ろう学校は、今年の10月20日の開校記念日で、17年目を迎えます。一度他校に異動して、また本校に戻った教員もおりますが、開校当時の様子を知る先生も少なくなってきました。その頃を知る者として、今回語らせていただきます。

中央ろう学校は、ろう学校再編成の中で、平成18年度に開校しましたが、その1年前の平成17年に開設準備室が設立され、私は開設準備の業務を担当しました。大塚ろう学校の1室を借りてのスタートで、学校名、生徒募集、宣伝パンフレットの作成などを行いました。校章は、デザイン会社に依頼し、3つのCを組み合わせた形になりました。緑色は杉並のイメージで、また、制服については、学校説明会でのアンケートの結果を参考にし、大学進学等をめざすろう学校として、立川と葛飾と区別するため、詰襟、ブレザー、セーラーブラウスなどの形になりました。校歌の作成は年が押し迫っても、全く進まない中、国立音楽大学の高浪晋一氏に依頼して、年明けぎりぎりに出来上がりました。それが今の手拍子付きの明るい校歌です。

そして、平成18年度に開校したわけですが、中学部は大塚ろう学校の間借りでスタートし、高等部は石神井ろう学校の校舎（現練馬特別支援学校）という分離開校の形になりました。この時中学部は、中1が新規募集でしたが、中2・3は大塚ろうの生徒がそのまま中央ろうに編入しました。高等部も高1は新規募集でしたが、石神井・大田の高3も併存する形で、したがって、平成18年度は中央・石神井・大田ろう学校という看板でスタートしました。中学部と高等部が分離していたため、中と高を行き来する先生も大変でしたし、連絡協議は、当時としてはめずらしいテレビ会議で行っていました。中学部の大塚校舎では、食堂に全員入れなかったため、給食を教室まで運んで配膳しました。学校は大塚ろう学校の幼稚部、小学部と一緒に、にぎやかな感じでした。一方石神井校舎は自然に囲まれ、少人数でのんびりした雰囲気でした。そして、体育祭は中高一緒に石神井校舎のグラウンドで行われました。

中央ろう学校の特色として、現在朝の学びの時間というのがありますが、開校当初は、1日の復習をするため放課後に設定していました。HRと混在して機能しなくなったため、朝に行くことになりました。また、習熟度別グループでSとGというグループ編成がありますが、当時はFグループもありました。また、幻の行事として、サマースクール（勉強合宿）というのがありました。6年一貫型ろう学校として、2年ごと教育課程で前期・中期・後期に分かれ、その中で、中期の3・4年生合同のサマースクールという行事があり、夏休みにBumb（ぶんぶ）東京スポーツ文化会館に泊まり込んで勉強するものでしたが、生活指導が大変で消滅してしまいました。4年生だけの実施だったら残っていたかもしれません。

現在の杉並区（下高井戸）に移転したのは平成21年度で、移転によりようやく中高が一緒になりました。中央ろう学校は大学等の進学をめざす学校として、これまで、187名が大学に、24名が専攻科に進学しています。今後も、大学等の進学に対応できる学力と調和のとれた人間性を育み、社会貢献できる生徒を育成する本校の使命をふまえた歴史を刻んでいくでしょう。伝統を生かしつつ、さらなる発展を期待したいです。

学校での様子

9月22日(木)・28日(水) 中学部野球部

第52回 関東聾学校中学部野球大会

「第52回 関東聾学校中学部野球大会」が開催されました。初戦は日本聾話学校に20-0で勝利、準決勝は都立葛飾ろう学校に16-0で勝利しました。決勝戦は県立千葉聾学校・都立立川学園の連合チームに12-3で勝利し、関東聾大会を制しました。この大会で3年生は引退して、1年生と2年生による新チームが始動しました。都ろう大会10連覇、関東聾大会7連覇という素晴らしい結果を残してきた先輩たちから伝統を受け継ぎ、日々の練習に全力で取り組んでいきます。これからも中学部野球部をよろしく願いいたします。



10月1日(土) 関東聾学校中学部バレーボール大会

10月1日に東京都立立川学園にて行われた、関東聾学校中学部バレーボール大会に参加しました。結果は、11年ぶりの優勝。1セットも落とすことなく、全試合に勝利することができました。部員全員が試合に出場し、随所で一人ひとりに良いプレーが表れ、まさにチーム一丸となって勝ち取った勝利でした。以下、戦績です。

予選① 対筑波校 25-11 25-15 予選② 対立川校 27-25 25-15
準決勝 対横浜校 25-11 25-7 決勝 対立川校 25-14 25-20



10月4日(火)～5日(水) 関東聾学校中学部卓球大会

女子団体戦で優勝、男子団体戦で準優勝、男女シングルスで、女子は1名が準優勝、2名が3位、男子は1名が準優勝の好成績を残すことができました。女子団体戦の筑波戦では一戦一戦がギリギリの戦いの中で、ボールをつなぎチャンスを見ての攻めなど工夫を凝らしての勝利でした。男子団体決勝戦の立川ろう学園との対戦では、一人一人が奮闘しましたが、結果は惜しくも2-3というスコアで敗北しました。悔しさもありますが、前回大会に引き続きの準優勝という素晴らしい成績です。個人戦でも、それぞれに最後まで諦めることなく工夫を凝らしながら試合で、本当によく頑張ることができていました。保護者の皆様、日頃から卓球部の活動への御理解・御協力等本当にありがとうございました。



10月6日(木) 英検対策講座

本校では、朝のホームルームが始まる前の8時25分から40分まで、英検対策講座の時間を設けています。

受講者は受験する級ごとに分かれ、リスニングの講座を受けています。合格を目指している受験者にとっては、実践的な英語力を向上させる貴重な時間となっています。